

# 意見書・決議の審議結果

可決された意見書は、国等の関係機関に送付しました。原稿は提案議員が作成しております。

件 名	要 旨	賛成 × 反対 退席						議 決 結 果
		会派名(人数) 議長は除く						
		自由民主 (5)	みどりの風 (5)	公 明 党 (4)	日本共産党 (4)	小金井民主党 (3)	改革連合 (1)	
「消えた年金」問題の責任と原因を究明し、すべての被害者への救済対策を求める意見書	「消えた年金」問題の解決に徹底した審議が求められるときに、政府与党が、十分な救済策を示しえないまま年金時効特例法案を強行採決することは暴挙である。年金特例時効法案は撤回し、「消えた年金」問題の国の責任と原因を明らかにし、すべての被害者を救済するための打開策を講じることを求める。	× 4 1		×			×	原案可決
異常気象による災害対策や地球温暖化対策の強化・拡充を求める意見書	異常気象や猛暑の原因といわれる地球温暖化を防止するために、①森林資源などのバイオマスや太陽光、風力などの自然エネルギーの活用②国などで省エネなどを率先導入する法(仮称「環境配慮契約法」)の早期制定③学校や事業所の屋上緑化や壁面緑化の環境にやさしいエコスクールを推進するなど、地球温暖化対策の強化拡充を求める。							原案可決
全国一斉学力テストの中止を求める意見書	小学6年と中学3年を対象に43年ぶりの全国一斉学力テストが行われた。教科以外にプライバシーにかかわる調査項目があり個人情報保護の観点から大きな問題がある。また、教育に過度な競争を持ち込むことにより子どもの健全な発達を阻害し、学校を荒廃させることにもつながる全国一斉学力テストの中止を求めるものである。	×	4 × 1	×		×	×	否決
集団的自衛権行使の検討を直ちに切りやめることを求める意見書	政府が検討を開始した「集団的自衛権の行使」は、日本が攻撃されてもいないのに、日本の方からアメリカ本土や米軍部隊を防衛するために第三国を先制攻撃するという議論。これは政府自身が「憲法上認められない」と述べていたもの。異常なアメリカ追随をやめ、集団的自衛権行使の検討を直ちに切り止めることを求める。	×		×		×	×	否決
「緑資源機構」など官製談合事件及び事務所費問題の疑惑解明と再発防止を求める意見書	政治資金管理団体の事務所費問題や緑資源機構の官製談合事件で疑惑が問題となり、松岡農水相が自ら命を絶った。真相解明すべき安倍首相の責任が問われている。松岡氏の自殺で疑惑にふたをすることがあってはならない。真相を解明し、再発防止策を抜本的にたてるなど政治と金の透明度を高めることを要望する。							原案可決
自衛隊による違憲・違法の国民監視を直ちにやめることを求める意見書	自衛隊の情報保全隊が、日常的に大規模に国民の動向を監視していることが発覚した。これは集会結社及び表現の自由を保障した憲法第21条などに違反し、写真の隠し撮りは犯罪行為である。戦前の暗黒政治を復活させるものであり許されない。同隊の活動内容を明らかにし、違憲・違法の監視活動を直ちに中止することを求める。	×		×			×	原案可決
特定の生ごみ電動処理機を小金井市と市民に斡旋した遠藤百合子議員に反省を求める決議	市民から指摘され、遠藤百合子議員自らも弁明があり、特定の生ごみ電動処理機のピラをまき、当該業者を市と市民団体に斡旋した事実を明らかにした。この行為は小金井市議会議員の政治倫理に関する条例に抵触し、市議会への市民の信頼を損なうものであり、きわめて遺憾である。よって遠藤百合子議員に反省を求める。							原案可決

**賛成討論(要旨)**  
**漢人明子(みどりの風)**  
 温暖化対策は緊急課題であるが、災害に強い堤防や道路等の基盤整備、まちづくりの推進には安易に賛同できない。公共事業・開発事業は妥当でない規模や方法、正当な合意形成を経ない事業も多く、災害対策と銘打つことで監視が甘くなり、無駄な税金の支出や本来的な環境対策・温暖化対策に逆行するような事態も招き兼ねない。技術依存ではない、環境との共生を模索するソフト面での対策を優先するべきだ。

**賛成討論(要旨)**  
**伊藤隆文(自由民主)**  
 文部科学省は4月24日に、小6と中3生に学力・学習状況調査を実施。これは(1)義務教育の機会均等と教育水準の向上、(2)各教育委員会と学校で教育結果を検証し、改善するためである。個人情報保護は契約書で目的外使用を防止し、個人情報と解答データを分離した。子どもに過度の競争や序列化をおおるものでなく、学力と生活習慣や学習環境との相関関係を分析し、教育施策や教育活動の改善に資する施策で中止はできない。

**賛成討論(要旨)**  
**板倉真也(日本共産党)**  
 集団的自衛権の行使に対して歴代の政権は「我が国を防衛するための必要最小限の範囲を超えるものであり、憲法上認められない」との立場を示してきた。その立場をかなぐり捨て、研究を始めるとしている。

**賛成討論(要旨)**  
**関根優司(日本共産党)**  
 日本共産党の調査で自衛隊の国民監視活動が明らかになって以来、全国で大きな怒りの声が上がっている。自衛隊の国民監視は、憲法で保障された自由な言論や活動を脅かし、基本的人権を根底から蹂躪するものである。政府・防衛省はこの問題に対して「何が悪いのか」と居直りし、開き直りの態度を取っており、国民に対する誠意がまったく感じられない。このような自衛隊による違憲・違法な国民監視活動は直ちに止めるべき。

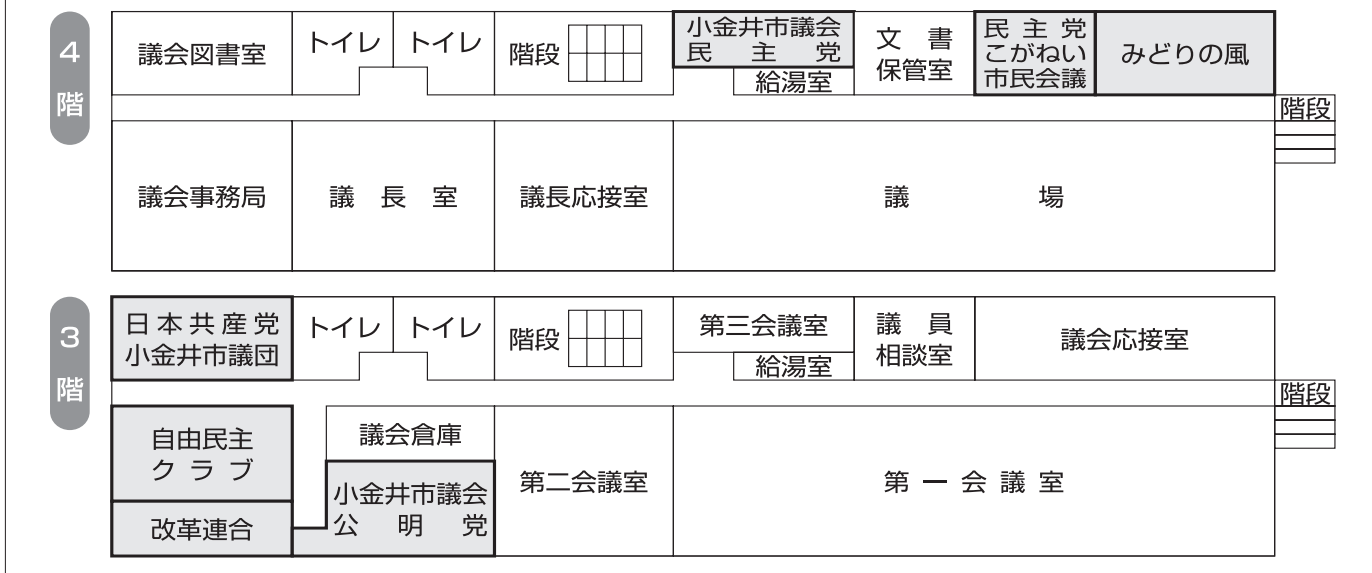
**賛成討論(要旨)**  
**青木ひかる(みどりの風)**  
 遠藤百合子議員と同時に、市の対応にも大きな問題があった。市は遠藤議員からの斡旋を受け、起案をせず、また無償貸与に関する文書も取り交わさず、特定の子ごみ処理機を市内に運び込み、展示・稼働させた。特定業者の営業活動に便宜を図る行為とはいえず、許されるものではない。しかも、行政としての正常な手続が一切取られていなかった。市長の責任が重大であることを指摘する。

**反対討論(要旨)**  
**和田茂雄(公明党)**  
 本意見書では集団的自衛権行使の検討を直ちにやめることを求めているが、政府が検討しているのはそうではない。個別的自衛権が集団的自衛権の範囲を議論し、個別的として整理されたものをどう法的に整備していくか、ということを検討しているものだ。我が党は集団的自衛権そのものは断固容認しない立場だが、本意見書の中の事実認識が違っていると指摘して、本意見書に反対するものである。

**反対討論(要旨)**  
**自衛隊による違憲・違法の国民監視を直ちにやめることを求める意見書**  
 自衛隊による国民監視活動は、憲法で保障された自由な言論や活動を脅かし、基本的人権を根底から蹂躪するものである。政府・防衛省はこの問題に対して「何が悪いのか」と居直りし、開き直りの態度を取っており、国民に対する誠意がまったく感じられない。このような自衛隊による違憲・違法な国民監視活動は直ちに止めるべき。

## 会 派 控 室 案 内 図 (市役所本庁舎)

会派の異動に伴い、会派控室の配置が変更になりました。



**賛成討論(要旨)**  
**青木ひかる(みどりの風)**  
 遠藤百合子議員と同時に、市の対応にも大きな問題があった。市は遠藤議員からの斡旋を受け、起案をせず、また無償貸与に関する文書も取り交わさず、特定の子ごみ処理機を市内に運び込み、展示・稼働させた。特定業者の営業活動に便宜を図る行為とはいえず、許されるものではない。しかも、行政としての正常な手続が一切取られていなかった。市長の責任が重大であることを指摘する。

**賛成討論(要旨)**  
**自衛隊による違憲・違法の国民監視を直ちにやめることを求める意見書**  
 自衛隊による国民監視活動は、憲法で保障された自由な言論や活動を脅かし、基本的人権を根底から蹂躪するものである。政府・防衛省はこの問題に対して「何が悪いのか」と居直りし、開き直りの態度を取っており、国民に対する誠意がまったく感じられない。このような自衛隊による違憲・違法な国民監視活動は直ちに止めるべき。